

## 日頃の住まいのお手入れは、持続可能な世界に貢献！

先月末、九州北部地域に集中豪雨による川の氾濫、床下・床上浸水等の災害が発生しました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

災害時に慌てない為にも、“住まいの事を日頃から相談できる事業者（点検登録店）とのお付き合い”を大事にされる事をお勧めします。

さて、今月のトピックスは、“昨今話題の「SDGs（エス・ディー・ジーズ）」は、日頃の住まいのお手入れと深い関係にあり、地球環境に貢献”という嬉しい話題です。

ご存じの「SDGs」は、2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標で、持続可能な世界を実現するための17のゴール（目標と課題）と169のターゲット（具体的な達成基準）から構成されています。

17のゴールは、貧困や飢餓、健康や福祉、教育、ジェンダー、水の環境、近代的エネルギー、雇用、インフラ、平等、まちづくり、持続可能な生産と消費形態、気候変動、海洋資源の保全、生物多様性、平和と公正など地球上の幅広い課題が網羅されています。

●外務省ホームページ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

現在日本は、政府をはじめ多くの企業以外にも、小学校などの教育現場でSDGsに取り組まれています。しかし、生活者として個人として出来る事は限られていると思っていましたが、先月、「SDGs体験イベント」に参加する機会があり、日々の生活の中で心掛けている事などが全て「SDGs」に直結していると知りました。

住宅を建てる時、山から大量の木を伐り、その他にも多くの資源を使用します。

木は植林から製材用に育つまで少なくとも50～60年の年月が必要で、間伐材の伐採等により人手もエネルギーもかかります。一方、わずか築20～30年の住宅が「古い、汚い」と解体され、長い年月と人手をかけて育てた木材が“廃材”になってしまうのは非常に勿体なく、地球環境にも良くありません。

「古い、汚い」と言われている住宅は、手入れをせずに放っておいた事が大きな原因です。

日頃からのお手入れと定期的に適切な維持管理を行っている住宅は、築年数が経っても「安全、安心、快適な住まい」であり、愛着も湧きます。また、維持管理状態が良好な住宅が多く集まる地域は美しい街並みを保ち、エリアの価値も向上します。

上記のように「住まいのお手入れ」は、SDGsの「目標11：住み続けられるまちづくり」「目標12：（つくる責任、）つかう責任」「目標13：気候変動の具体的な対策」「目標15：陸の豊かさを守る」に繋がっています。一度、子供さんやお孫さんと話をしてみませんか。

日頃から行っている「住まいのお手入れ」が、地球上の様々な課題解決に貢献していると思えば嬉しくなり、より一層、熱が入りますね。

以上（文責Y）

### ★賛助会員様の情報提供

<https://www.woodone.co.jp/product/kitchen/> 木を育てている会社で作る、木のキッチン！

<https://www.woodone.co.jp/showroom/> ウッドワン様様の全国のショールーム情報！

<https://woodone.jp/> インスタグラムをはじめ、無垢の木のある空間をご提案！

- ※ 維持保全計画、点検の実施についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。
- ※ 「登録住宅いえかるて」のご説明は、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp/iekarute/>
- ※ 「登録住宅いえかるて」WEBの「住宅所有者ID」をお忘れの方や不明の方、ご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、[info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へメールをお願い致します。
- ※ センターのブログ、Facebookも是非ご覧ください。
  - ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>
  - Facebook <https://www.facebook.com/一般社団法人-住宅長期支援センター-265533456815676/>
- ※ お住まいのご質問や相談、空き家の管理や活用の電話相談を承っています。
- ※ 自治会や子供会等へ「住まいの出前講座」をお受けしています。イベント企画にご利用ください。
- ※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、[info@holsc.or.jp](mailto:info@holsc.or.jp) へご連絡をお願い致します。